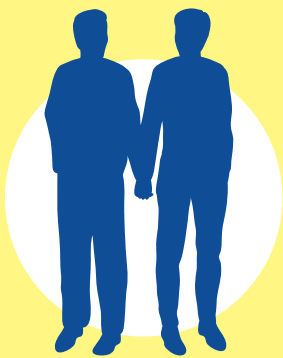


●本事業は休眠預金を活用した民間公益活動(2019年度採択事業)です

テーマ 地域で立ち直りを 自立準備ホーム制度 10周年記念シンポジウム



罪を犯した者や非行少年等が、地域で立ち直り、社会で着実に生活していくには非常に厳しい環境にある。広く地域社会で彼らを受入れ、社会復帰に繋げ、更生を着実なものとするために、現在、国や自治体において各種施策が推進されている。自立準備ホームとしても、入所者たちの思い描く立ち直りを可能とするために、より多くの関係機関と連携し、支援を行うことが重要になっている。

自立準備ホームは、平成23(2011)年4月に「緊急的住居確保・自立支援対策」として制度が導入されてから、本年5月で10年目になった。それぞれの分野の最前線でご活躍の有識者の方々とは今後の在り方を模索し地域での立ち直りの体制の充実を図りたい。

【先着順】

日時 令和2年 **11月21日(土)** 13時~16時

場所 **愛知県産業労働センターウイंकあいち 902号室**
愛知県名古屋市中村区名駅4丁目4-38

参加者 更生保護関係者、福祉関係者、一般
定員 100名 Web視聴可能(申込制)

※ソーシャルディスタンスに配慮しています。

入場
無料

申込期限:10月末



- 開催挨拶 全国再非行防止ネットワーク協議会代表 高坂 朝人
- 調査報告 岡田 行雄氏 熊本大学法学部教授
- 実践報告 中本 忠子氏 NPO法人食べて語ろう会理事長
- 基調講演 今福 章二氏 法務省保護局長

演題

「地域で立ち直りを」



講師〈今福 章二〉
プロフィール

1985年 京都大学法学部卒
1985年 東京保護観察所 採用
以後、那覇保護観察所長、
法務省観察課長、
2019年 法務省保護局長

●シンポジウム



南元 英夫氏
法務省保護局更生保護
振興課保護調査官



山本 宏一氏
法務省矯正局
少年矯正課企画官



伊豆丸 剛史氏
厚生労働省社会・援護局
総務課矯正施設退所者
地域支援対策官



千葉 龍一氏
(株)生き直し 代表取締役
自立準備ホーム生き直し(男子寮)
竹信の家(女子寮)



鷺野 薫氏
更生保護法人両全会
企画室長



シュンスケ氏
自立準備ホーム
元入居者

●コーディネーター 中島 学氏 福岡少年院院長

●閉会挨拶 全再非行防止ネットワーク協議会副代表 野田 詠氏

後援/法務省保護局、日本更生保護協会、全国更生保護法人連盟、全国保護司連盟、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟、全国就労支援事業者機構
主催/全国再非行防止ネットワーク協議会

お申し込みは、氏名・所属・職名・住所(職場住所可)・電話番号を記入の上
FAXまたはメールで事前に申し込んでください。【裏面】

FAX: 052-622-2581
mail:kawai@yume-coco.net
(事務局:川台まで)

FAX申込書

FAX:052-622-2581

mail:kawai@yume-coco.net

(事務局:川合まで)

テーマ 地域で立ち直りを

自立準備ホーム制度 10周年記念シンポジウム

日時 令和2年11月21日(土) 13時~16時

場所 愛知県産業労働センターウインクあいち 902 号室

または上記メールアドレス宛に、参加者
全員の氏名・所属・職名・住所・電話番号
をご送付ください。(職場住所可)

※個人情報、本会のみを使用いたします。

■会場参加申込

氏名	所属	職名	連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 所属先
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		

■Web視聴参加申込

(※受付後、視聴 URL と注意事項をメールでお送りします。)

氏名	所属	職名	連絡先	<input type="checkbox"/> 自宅	<input type="checkbox"/> 所属先
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		
			住所 ----- ☎ ----- ✉		